

2019年11月13日

新型「DEFENDER」が「007」シリーズ最新作「NO TIME TO DIE」に登場
過酷な撮影シーンの舞台裏を収めた特別映像を公開



- **Movie features:** ランドローバーは、ジェームズ・ボンドと「DEFENDER」ファン向けに「007」最新作「NO TIME TO DIE」のスタント・チームによる撮影舞台裏を公開
- **Exclusive footage:** 「DEFENDER 110(ディフェンダー・ワンテン)」が過酷なオフロードを走破する動画を公開 <https://youtu.be/eelYBoBxf-I>
- **Tested by experts:** 動画内では、スタント・コーディネーターのリー・モリソン氏とスタント・ドライバーのジェス・ホーキンス氏が「NO TIME TO DIE」の迫力あるカーチェイス・シーンの撮影現場についてコメント
- **No Time To Die:** ランドローバー史上最も堅牢で高い走破能力性能を誇る新型「DEFENDER」が初めて映画(2020年4月日本全国公開予定)に登場
- **Unstoppable capability:** ランドローバーの先進のオフロード技術、渡河性能、優れたロードクリアランスを盛り込んだ新型「DEFENDER」は、「NO TIME TO DIE」のチャレンジングなアクション・シーンに応える究極の四輪駆動車
- **Looks tough, is tough:** 新型「DEFENDER」の堅牢性が、「NO TIME TO DIE」で極限まで試される
- **Designed with Purpose:** スペシャル・エフェクト、アクション・ビークル・スーパーバイザーのクリス・コーボールド氏とランドローバーが協力し、「NO TIME TO DIE」向けにサントリーニ・ブラックの「DEFENDER 110」の仕様を決定
- **Land Rover family:** 「NO TIME TO DIE」には、「RANGE ROVER SPORT SVR」、「LAND ROVER Series III」、「RANGE ROVER (CLASSIC)」も登場

2019年11月7日(木)、英国ロンドン発: ランドローバーは、「007」シリーズの第25作目となる最新作「NO TIME TO DIE」に登場する新型「DEFENDER」の撮影シーンを公開するとともに、制作会社 EON Productions のパートナーシップ継続を発表しました。

新作映画の制作中に撮影された特別映像では、スタント・コーディネーターのリー・モリソン氏とスタント・ドライバーのジェス・ホーキンス氏が登場し、撮影舞台裏も収められています。



「NO TIME TO DIE」では、新型「DEFENDER」が初登場し、ジェームズ・ボンドのカーチェイス・シーンに使われます。「007」のスタント専門チームによって過酷なオフロードでテストが行われ、その飽くなき走破能力が実証されました。

ジェームズ・ボンドのスタント・コーディネーターである、リー・モリソン氏は次のように述べています。「ボンド・シリーズのアクション・シーンの設計やコーディネーションに妥協は許されません。敵との激しい攻防戦や、急勾配な坂を走破したり、河を渡ったりと、あらゆることに耐えうる車が求められます。そして選んだのが新型『DEFENDER』でした。新型『DEFENDER』が、大きな進化を遂げて帰って来たことに驚きを隠せません！」

新型「DEFENDER 110」は、291mmの最低地上高(エア・サスペンション搭載仕様)と世界屈指のオフロード・ジオメトリを誇り、アプローチ・アングル、ブレークオーバー・アングル、デパーチャー・アングルはそれぞれ 38 度、28 度、40 度(オフロード走行時)を実現しています。「テレイン・レスポンス 2」の新たなウェイド・プログラムにより、最大渡河水深は 900mm となり、深い水域でも自信をもって進むことができます。

ランドローバーのデザイン・チームは、スペシャル・エフェクト、アクション・ビークル・スーパーバイザーのクリス・コーボールド氏と密に協力して、映画で使用する「DEFENDER」の仕様を決めました。サントリーニ・ブラックの「DEFENDER X」をベースに、ダークカラーのスキッドプレート、20 インチのダークフィニッシュホイール、オフロードタイヤを装備しています。このモデルは、スロバキアのニトラにあるジャガー・ランドローバーの新しい製造工場で作られた最初の新型「DEFENDER」です。

ランドローバーのグローバル・コミュニケーション・ディレクター、リチャード・アグニューは次のようにコメントしています。

「『NO TIME TO DIE』の凄まじいカーチェイス・シーンで新型『DEFENDER』が使われるのは、その類まれな走破能力を証明するのに、最高の舞台となるでしょう。EON Productions との関係性を継続し、壮大なシーンの制作に協力できることを非常に嬉しく思います。」

英国最大の自動車メーカーであるジャガー・ランドローバーは、「007」シリーズ制作において EON Productions と長きにわたりパートナーシップを結んでおり、その始まりは、1983 年の「Octopussy」で「RANGE ROVER CONVERTIBLE」にまで遡ります。

「NO TIME TO DIE」では新型「DEFENDER」のほかに、「RANGE ROVER SPORT SVR」、「LAND ROVER Series III」、「RANGE ROVER (CLASSIC)」も登場します。

「NO TIME TO DIE」はキャリー・ジョージ・フクナガ氏が監督を務め、イアン・フレミング原作の「007」シリーズに 5 度目の出演となるダニエル・クレイグがジェームズ・ボンド役を演じます。本作は全世界で公開となります。皮切りとなる英国ではユニバーサル・ピクチャーズ・インターナショナルを通じて 2020 年 4 月 2 日に、米国ではメトロ・ゴールドウィン・メイヤー・スタジオからユナイテッド・アーティスト・リリーシングのバナーとして 2020 年 4 月 10 日に公開予定です。

以上



エディターズ・ノート

ランドローバーについて

ランドローバーは 1948 年以来、そのモデル・シリーズ全体にわたり、本格的な 4x4 を継続して製造しています。「DEFENDER」、「DISCOVERY」、「DISCOVERY SPORT」、「RANGE ROVER」、「RANGE ROVER SPORT」、「RANGE ROVER VELAR」、そして「RANGE ROVER EVOQUE」は、それぞれが世界の SUV カテゴリーを代表するモデルです。現在、これらのモデルの 80%は輸出され、世界 100 か国以上で販売されています。

イオン・プロダクションズについて

EON Productions Limited および Danjaq LLC はブロッコリ／ウィルソン一家が全額出資し運営しています。Danjaq は米国を拠点とし、これまでのジェームズ・ボンドの映画に対する著作権を Metro Goldwyn Mayer Studios と共同で保有し、今後ジェームズ・ボンドの映画を制作する権利を管理しています。Danjaq の関連会社である EON Productions は英国を拠点とする制作会社で、1962 年からジェームズ・ボンドの映画を制作し、Danjaq と共に全世界ですべてのマーチャンダイジングを管理しています。「007」シリーズの 25 作目となる「NO TIME TO DIE」は現在ポストプロダクションの段階です。さらなる詳細については、こちらをご確認ください。www.007.com。

Land Rover PR social channels:

- Facebook: <https://www.facebook.com/LandRoverJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/LandRoverJPN>; @LandRoverJPN
- Instagram: <https://www.instagram.com/landroverjpn>
- YouTube: <https://www.youtube.com/user/landroverchanneljp>

Official James Bond channels:

- Website: <https://www.007.com/>
- Facebook: <https://www.facebook.com/JamesBond007/>
- Twitter: <https://twitter.com/007>
- Instagram: <https://www.instagram.com/007/>

◆お問い合わせ先◆

ランドローバーコール(フリーダイヤル)0120-18-5568
(9:00~18:00、土日祝日を除く)